

令和4年9月9日
学校職員課

小学校の学校主事業務の民間委託について

1 主旨

本年度から開始した小学校における学校主事業務の民間委託について、4月以降この間の業務の執行状況を確認するとともに、今後の業務の進め方について、取りまとめたので報告する。

2 現状

(1) これまでの経過

平成25年度 中学校の委託開始

令和3年度 中学校の委託完了（全29校）

令和4年度 小学校の委託開始（駒繫小学校、芦花小学校）

(2) 新規委託校における委託開始までの取組み

新規委託校については、教育委員会、学校、受託事業者の3者で仕様書の読み合わせを行うなど、業務の引継ぎを円滑に行った上で、委託を開始するようにしている。

(3) 偽装請負防止の取組み

校長会等において、労働局等が作成した資料などを活用して、偽装請負に関する注意喚起を具体的に説明した。今後も同様の周知を行っていく。

令和4年6月14日 小学校長会

24日 幼小中役員連絡会

7月 8日 小学校副校長会

14日 中学校副校長会

(4) 小学校（委託校）に対するヒアリング

本年度に委託を開始した駒繫小学校、芦花小学校に訪問して、ヒアリングを実施した。

① 環境整備業務

・衛生的で漏れなく作業ができており、特に剪定作業やワックス塗布については、専門的な技能を持つ人材（部隊）が派遣され対応している。

② 修繕・保守業務

・カーテンレールが外れた際の修繕作業など、学校からの依頼内容はすぐに対応できている。

③ 小学校特有の業務

・交通安全誘導（以下「立番」という。）や校外活動の付き添いがこの業務に該当するが、支障なく業務ができています。

④ 非定型的な業務等

・緊急時対応として避難訓練などにも作業員も参加し、役割等を把握している。

⑤ 教職員、地域、保護者等の反応

- ・教職員、地域や保護者等の反応は良好である。

⑥ 受託事業者との連絡調整

- ・副校長が業務責任者と打合せを週に1回以上行っており、細かく調整できている。

⑦ 全体的な評価

- ・学校主事業務は、適切に履行されており、受託事業者の作業員は学校を支える一員としての意識を持ちながら、積極的に業務に取り組んでいることが確認できた。

(5) 受託事業者へのヒアリング

小学校の学校主事業務の受託事業者に対して、ヒアリングを実施した。

① 小学校特有の業務

- ・立番や校外活動の付き添いについては、支障なくできている。今後も経験を積み重ねることで、より円滑に業務を実施できるようにしていきたいと考えている。

② 非定型的な業務等

- ・学校内の避難訓練などには参加し、学校と発災時における役割分担を確認している。

③ 学校との連絡調整

- ・業務責任者が定期的に学校とやるべきことや作業スケジュール等の確認や調整を行っている。

④ 全体的な評価

- ・業務責任者と学校の窓口である副校長による調整結果が、作業員等に徹底され、業務に反映されていることが確認できた。

3 今後の取組みの方向性

委託開始後の小学校における業務の執行状況から考慮すると、学校主事業務の委託は適切に行われており、加えて、剪定作業などについては、専門的な技能を持つ人材（部隊）が作業を実施するなど、委託を導入した学校の評価は、総じて良好である。また、受託事業者においても学校で業務を行うことの重要性や学校をサポートする一員との認識も高い。

一方で、立番や校外活動の付き添いなどの小学校特有の業務には、今後も学校、受託事業者、教育委員会が相互に確認し、業務の質を上げていけるものもある。

教育委員会としては、これらを総合的に鑑みて、現状の学校主事の人員、配置を考慮し、委託業務の適切な執行を継続していきながら、事例を積み重ねつつ、来年度以降も委託対象校の選定を順次進めるものとする。

4 令和5年度の委託予定校

奥沢小学校

5 今後のスケジュール（予定）

令和4年 11月 事業者選定開始

12月 委託事業者決定

令和5年2～3月 新規委託校における委託準備、引継ぎ、事前研修等実施

4月 新規委託校の委託開始